

## 地域経済の現状と見通し(福岡県、熊本県、長崎県)

### はじめに

サブプライムローン問題をきっかけとする米国発の世界的な金融不安の影響は、欧米やアジア諸国はもちろん、わが国にも波及してきており、金融資本市場は依然として緊張感が高い状態が続いています。

そのような中、企業が2008年及び09年の地域経済の動向についてどのような認識を示しているのかを探るために、3県(福岡、熊本、長崎)の企業に対して景気動向アンケートを実施しました。

本調査レポートでは、まず、国内経済の動向を確認した上で、同アンケート結果を基に08年の3県経済を振り返るとともに、09年の各地域経済の見通し、及び個別企業の取り組み等についてまとめています。

### 1. 日本経済の現状と見通し

日本経済は、02年の初めから、緩やかながら息の長い拡大を続けてきましたが、世界経済の変調とともに、最近では停滞色を強めています。

まず、08年夏にかけて、エネルギー・原材料価格の高騰を背景に交易条件が急速に悪化しました。日本の場合、資源の輸入依存度が高く、輸出の多くを工業製品が占めることから、交易

条件の悪化は他の主要国に比べて際立っています。このような交易条件の大幅悪化により、企業収益や家計の実質所得が圧迫され、国内民需に下押し圧力が強く働きました。

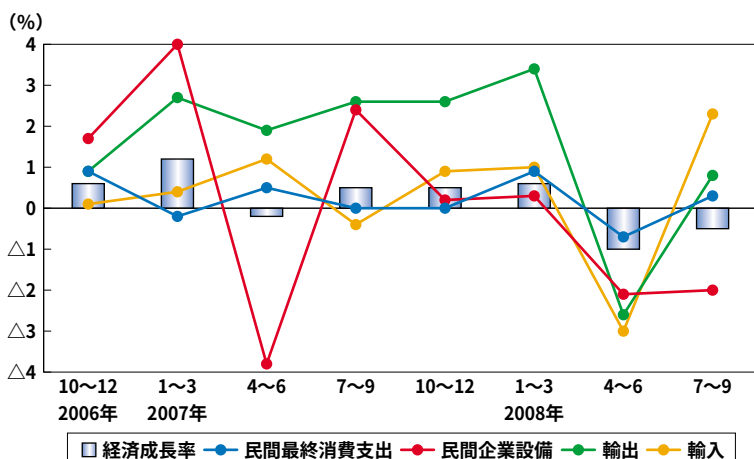
9月以降は、海外経済の減速により、国内経済が低迷しています。わが国の輸出は実質ベースでみると、08年春先までは高い伸びを続けていましたが、その後増勢が鈍化しています。輸出先別に見ると、米国向けの輸出は、既に06年末頃から弱めの動きとなっていましたが、近年、輸出産業を牽引してきた欧州、アジア向けも同様に鈍化しています。

また、08年の経済成長率の動きを四半期ベース(前期比)でみると(図1)、1～3月期は輸出が依然好調であったことや「閏年」による個人消費の一時的押上げ効果などにより、高めの成長率となりました。しかし4～6月期以降は、その反動で個人消費が減少した他、設備投資や輸出額の減少、輸入額の増加で外需がマイナスに寄与したことなどにより、2四半期連続のマイナス成長となっています。

今後の日本経済の先行きについては、日本銀行が発表した「展望レポート」によると、当面、停滞色の強い状態が続くとみられています。

しかし一方で、日本のバブル崩壊時と比べ、世界各国や企業経営者が早期に様々な対策を実施しており、09年後半にはそれらの効果により回復に向かう可能性があるとの見方もあります。

図1 実質経済成長の推移



#### 「景気動向アンケート」概要

調査対象：福岡県内企業998社  
 うち回答企業221社(回収率22.1%)  
 熊本県内企業501社  
 うち回答企業114社(回収率22.8%)  
 長崎県内企業640社  
 うち回答企業295社(回収率46.1%)  
 調査方法：郵送による配布、  
 郵送・FAXによる回収  
 調査時期：2008年10月中旬～11月上旬

## 2. 3県(福岡、熊本、長崎)経済と業界別の景気見通し

次に、福岡県、熊本県、長崎県の景気の実態を探るために3県の企業に対し実施したアンケート結果をもとに、各県経済および業界の現状と見通しを見ていきます。

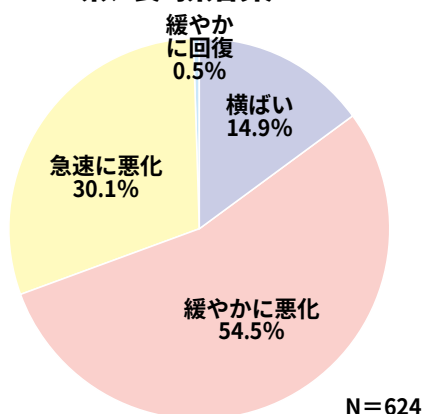
### (1) 08年の景気と09年の景気見通し

#### 08年景気、8割強が『悪化』局面と判断

08年の景気については、「緩やかに悪化」54.5%、「急速に悪化」30.1%と、スピード感に差はあるものの、8割強の企業が景気は悪化したと認識しています(図2)。

ただし、悪化したとする割合は熊本県が最も高く、次に福岡県、長崎県と、県によって悪化の認識には微妙な違いがみられます。特に「急速に悪化」の割合をみると、熊本県38.2%、福岡県32.6%、長崎県25.3%と、熊本県において08年の県内景気を厳しく捉えている割合が高くなっています。

図2 08年の景気(福岡県、熊本県、長崎県合算)



### 09年も景気後退が続くと予想

09年の景気見通しについては、08年と比べて「やや悪くなる」が43.8%と最も多く、次いで「悪くなる」が37.0%と、景気が悪化したとする08年に引き続き、09年はさらに景気が悪化するという見方が強くなっています(図3)。

### 悪化懸念が強い熊本県、回復感が乏しい長崎県

「悪くなる」の回答割合を県別にみると、熊本県が47.3%と最も高く、長崎県34.9%、福岡県34.4%と続いています。一方、「良くなる」と「やや良くなる」を合わせた割合は、福岡県5.5%、熊本県3.6%であるのに対し、長崎県は1.7%と、09年の県内景気が回復するという割合が最も少なくなっています。

### (2) 09年の景気に悪影響を及ぼす要因

#### 09年景気への懸念材料、45.2%が『個人消費』の動向と回答

次に、09年の景気に悪影響を及ぼすと考えられる要因(全22項目中上位10項目)についてみる

図3 09年の景気見通し(福岡県、熊本県、長崎県合算)

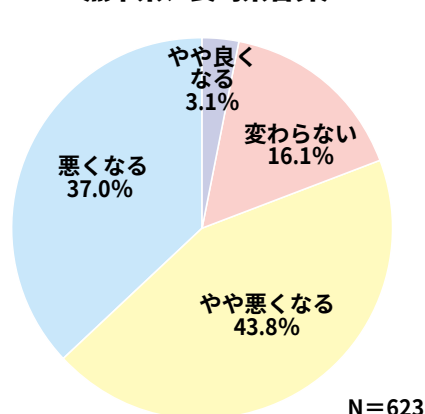


表1 09年の景気に悪影響を及ぼす要因

(単位: %)

|               | 1             | 2            | 3             | 4            | 5            | 6            | 7            | 8            | 9            | 10            |
|---------------|---------------|--------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 全産業<br>N=609  | 個人消費<br>45.2  | 原油価格<br>36.0 | 原材料価格<br>35.5 | 株式相場<br>28.9 | 公共事業<br>27.4 | 米国景気<br>27.4 | 設備投資<br>16.4 | 雇用情勢<br>14.4 | ドル相場<br>11.8 | 住宅建築<br>10.7  |
| 製造業<br>N=216  | 原材料価格<br>44.4 | 個人消費<br>38.9 | 原油価格<br>37.0  | 米国景気<br>32.4 | 株式相場<br>27.3 | 公共事業<br>23.1 | 設備投資<br>18.5 | 雇用情勢<br>13.4 | ドル相場<br>13.0 | 中国景気<br>10.2  |
| 非製造業<br>N=393 | 個人消費<br>48.6  | 原油価格<br>35.4 | 原材料価格<br>30.5 | 公共事業<br>29.8 | 株式相場<br>29.8 | 米国景気<br>24.7 | 設備投資<br>15.3 | 雇用情勢<br>15.0 | 住宅建築<br>13.2 | 政権・政局<br>11.5 |

と(表1)、製造業では「原材料価格(44.4%)」、非製造業では「個人消費(48.6%)」が、それぞれ最大の要因として挙げられています。また、「原油価格(36.0%)」の上昇に対する懸念も依然として根強い他、製造業では金融不安の発端となった「米国経済(32.4%)」の悪化が4位と、注目度が高くなっています。

## 「公共事業」の動向が景気悪化の要因の上位にある長崎県

5位には「公共事業」がランクしており、長崎県で4位と上位に位置(熊本県6位、福岡県7位)し、順位を押し上げました。建設業における公共工事への依存度が高いことなどから、「公共事業」の動向が景気の悪化要因と結びついているものと考えられます。

### (3)業界別の景気見通し

#### 【福岡県】

#### 08年業界景気、悪化が8割

#### 09年は製造業での景気回復に期待

08年の所属業界の景気を業種別にみると(P11資料1)、製造業では、原油及び原材料の高騰の影響が大きかったこともあり、化学・石油製品や生コンを中心とした素材型製造業で業界景気が「(緩やかに・急速に)悪化」とする認識が強い傾向にあります。一方、非製造業では、円高の影響で外国人観光客が減少しているホテル・旅館業や不動産業などで、業界景気が「(緩やかに・急速に)悪化」とする割合が高くなっています。09年の見通しについては、総じて業界景気が「(やや)悪くなる」とする割合が高いものの、製造業の多くの業種で「やや良くなる」とする企業が僅かながらあり、製造業が牽引する形での福岡県内景気回復が期待されるところです。

#### 【熊本県】

#### 08年業界景気、素材型製造業で厳しい認識

#### 一部業種で09年の業界景気回復を予想

08年の所属業界の景気を業種別にみると(P11資料2)、製造業では、福岡県と同様、生コンや金属製品を中心とした素材型製造業において、業界景気が「(緩やかに・急速に)悪化」とする認識が強くなっています。一方、非製造業では、特に小売業において、「横ばい」もしくは「(やや)良くなる」とする回答はなく、熊本県の小売業界が厳しい経営環境下にあったことがわかります。09年の見通しについては、「(やや)悪くなる」が77.3%と、当面厳しい状態が続くと予想されますが、化学・石油製品や一般機械などでは「(やや)良くなる」とする割合が増加していることから、一部業種では僅かながら回復への光が感じられる結果となっています。

#### 【長崎県】

#### 08年業界景気、輸送用機械で回復基調

#### 09年は総じて減速傾向ながら、業種・企業間で格差

08年の所属業界の景気を業種別にみると(P11資料3)、製造業では、海運市況の活況により高操業が続いていた造船業を中心とする輸送用機械で「緩やかに回復(27.3%)」とする割合が最も高くなっていました。非製造業では、建設業で「(緩やかに・急速に)悪化」とする回答が87.5%と最も多く、厳しい環境下にあったことがわかります。09年の見通しについては、全産業で、「やや良くなる」が3.1%(08年比1.4P増)となる一方、「(やや)悪くなる」の割合も73.9%(同3.2P増)となっていることから、各業界の景気が総じて減速傾向の中でも、業種や企業間でその認識には格差がみられるという結果となりました。

### 3. 3県経済への影響度が高い項目の動向

これまでみたように、3県の企業はともに景気の先行きについて厳しい見方を示しており、地域経済に悪影響を与える懸念材料として「個人消費」「原油価格」「米国経済」「公共事業」の動向が特に注目されていました。そこで、これらの今後の動向について業界関係者等に対しヒアリングを行いました。

#### (1)個人消費

##### 所得情勢の悪化等により厳しさ続く中、業種によっては明るさ

従前から、個人消費は力強さに欠けた状態が続いており、少子高齢化という構造要因などから今後においても消費全体が大幅に増加するとは考えにくい状態にあります。さらに、輸出への依存度が高い製造業を中心に雇用調整が行われ、所得環境は厳しさを増しており、個人消費は引き続き厳しいものになると予想されています。しかし、元来景気の影響を受けにくい食料品関係については、安心・安全に対するニーズの高まりなどから、国内製品の需要は比較的堅調に推移するものと考えられています。したがって、フードアイランドと呼ばれるほど厚みがある九州の農業、食料品製造業の活性化が期待できます。

#### (2)原油価格

##### 当面は小康状態が続く。景気の方向性(底入れ)次第では再上昇の可能性も

原油価格は、当面小康状態が続くと見られています。しかし、現在の価格が先安感や先行き不透明感などにより、実勢以上に抑制されている可能性があるため、景気の下げ止まり観測が出てくると、新興国を中心とした需要回復状況によっては、原油相場は再び上昇する可能性があります。また、OPECの協調減産が強化されたことに加え、中東情勢次第では供給減によ

る需給逼迫の懸念もあります。

#### (3)米国経済

##### 力強さに欠ける状況続くものの、新政権による景気対策の効果により持ち直しの可能性

09年の米国経済は、個人消費・企業活動の低迷から力強さに欠ける状況が続くと見られていますが、「大きな政府」を標榜する民主党が大統領と上院・下院ともに主導権を握ることにより、大胆な景気刺激策を実施することが確実視されており、こうした諸施策により、09年後半には緩やかな回復基調に転じる可能性があると思われる。

#### (4)公共事業

##### 総じて減少基調ながら、九州新幹線長崎ルートの着工等、一部で大型工事も

09年度の予算政府案における公共事業関係費については、道路特定財源の一般財源化に伴う特殊要因を除くと08年度当初予算比5.2%の減の6兆3,876億円となっています。九州地域の公共投資も全国同様、減少傾向であるという動きに変わりありませんが、九州新幹線の工事や道路工事なども予定されており、前年比僅かなマイナスに止まるものと考えられています。また、先行きについては、学校法人などにおける建て替え需要や耐震補強工事の需要増加なども期待されています。

このように、企業が懸念視している「個人消費」「原油価格」「米国経済」「公共事業」などの動向は、今後も予断を許さない状態にあると考えられます。しかしながら、世界の主要国が連携して様々な経済政策がとられる中、現在の状況以上に大きく環境が悪化する可能性は小さいのではないかと思います。したがって、過度に悲観的になることなく、経営改善努力を継続することが重要であると考えます。



## 4. 個別企業の取り組み状況

世界経済悪化の影響は地域経済にも波及してきており、民間企業は厳しい経済環境下での経営が求められています。そうした中でも、顧客ニーズを捉えビジネスチャンスを見出している企業もあります。

### (1)卸売業：A社

#### 環境、LED、電気自動車等の面で需要あり。中国を中心とした外需も好調

A社は、建設機械や産業機械を中心に扱う卸売業者です。金融危機の深刻化による世界景気の落ち込みにより、国内の機械受注額は1987年7月(7,344億円)以来、21年4カ月ぶりの低水準となるなど、厳しい状況にあります。しかしA社では、過去の不況時における受注減少の影響を教訓に、大型設備に捉われず消耗部品等の取り扱いシェアを増やしていたことで、マイナス影響は比較的軽減されているとのことでした。また、自動車産業を中心に企業の大型設備投資意欲が冷え込んでいる中でも、研究開発投資についてはまだ需要はある他、環境、LED、電気自動車等の分野では、今後の需要増加が見込めると話されます。さらに、中国では国策として農業振興に力を入れているため、農業機械の受注は好調が続いている他、震災の復旧工事のための工作機械の受注も多いとのことでした。

### (2)小売業：B社

#### 豊富な品揃えでニーズを捉える。ターゲットの絞込みも奏功

B社は、アクセサリーや小物・雑貨等を取り扱う小売業者です。B社の所在地には大型小売店が多数あり、他者との競争が激しい激戦地です。そうした中、B社では地域一番店と自負する品揃えや、メインターゲットの絞込みで、安定的な売上を確保されています。具体的には、

ビジネスマン等の外食(昼食時)の減少に合わせて水筒や弁当箱などの品揃えを拡充、一人暮らしの人が増えている中で、いわゆる「癒し系の小物」を取り揃える等、様々な変化に伴って需要が増加するであろう商品をいち早く捉え、豊富な品揃えで対応しているとのことでした。また、日常的に同地区を訪れる20代女性をメインターゲットとし、かつ同世代の従業員(店員)を確保することで、顧客ニーズを敏感に察知し対応できていることも同社の強みであると話されていました。

### (3)電子部品製造業：C社

#### 常に10年先を見据えた技術革新を図り、確固たる経営基盤を確立

C社は、半導体や自動車向けの精密加工部品を製造している電子部品製造業者です。C社には、時代の流れの中で、絶えず新しい技術の必要性に迫られ、その都度、創意工夫を繰り返して現在の高精度工作機械を作りあげてきた歴史があります。そのため、基幹技術である精密加工技術を基に、時代にあった製品作りを追求し、常に5年～10年先の技術革新を考慮しながら超精密金型への挑戦を続けてきました。結果として、これまで培ってきた高度技術が、『低コスト』、『環境対応』、『安全性』等を求める時代の流れ、そして顧客のニーズともマッチし、昨今の厳しい経営環境下においても安定的な売上を確保し、確固たる経営基盤を築いています。

このように、国内及び九州経済の先行きに不透明感が漂う中、知恵と活力をもって、状況打破に向けた取り組みを進めている民間企業もあります。ふくおかフィナンシャルグループは、企業ニーズにお応えする情報提供やアドバイス機能を発揮し、そうした民間企業の動きが広がりやすい環境をサポートしてまいります。

(横尾 直樹)

資料1 福岡県内企業の業界別景気及び景気見通し

(単位: %)

| 福岡県       | 2008年の所属業界の景気について |       |        |      |        |       | 2009年の所属業界の景気見通し |      |        |       |        |      |
|-----------|-------------------|-------|--------|------|--------|-------|------------------|------|--------|-------|--------|------|
|           | N 値               | 急速に回復 | 緩やかに回復 | 横ばい  | 緩やかに悪化 | 急速に悪化 | N 値              | 良くなる | やや良くなる | 変わらない | やや悪くなる | 悪くなる |
| 全産業       | 217               | —     | 1.4    | 16.6 | 51.6   | 30.4  | 217              | —    | 5.1    | 18.9  | 46.5   | 29.5 |
| 製造業       | 94                | —     | 2.1    | 14.9 | 58.5   | 24.5  | 94               | —    | 8.5    | 20.2  | 48.9   | 22.3 |
| 食料品       | 17                | —     | —      | 17.6 | 70.6   | 11.8  | 17               | —    | 5.9    | 29.4  | 58.8   | 5.9  |
| 化学・石油製品   | 6                 | —     | —      | —    | 66.7   | 33.3  | 6                | —    | —      | 16.7  | 50.0   | 33.3 |
| 生コン       | 12                | —     | —      | —    | 41.7   | 58.3  | 12               | —    | 8.3    | 16.7  | 33.3   | 41.7 |
| 鋼鉄・非鉄     | 14                | —     | 14.3   | 14.3 | 50.0   | 21.4  | 14               | —    | 7.1    | 14.3  | 64.3   | 14.3 |
| 金属製品      | 15                | —     | —      | 26.7 | 46.7   | 26.7  | 15               | —    | 6.7    | 20.0  | 46.7   | 26.7 |
| 一般機械      | 13                | —     | —      | 30.8 | 53.8   | 15.4  | 13               | —    | 7.7    | 15.4  | 46.2   | 30.8 |
| 電子部品・電気機械 | 12                | —     | —      | 8.3  | 75.0   | 16.7  | 12               | —    | 25.0   | 8.3   | 50.0   | 16.7 |
| 輸送用機械     | 5                 | —     | —      | —    | 80.0   | 20.0  | 5                | —    | —      | 60.0  | 20.0   | 20.0 |
| 非製造業      | 123               | —     | 0.8    | 17.9 | 46.3   | 35.0  | 123              | —    | 2.4    | 17.9  | 44.7   | 35.0 |
| 建設業       | 40                | —     | —      | 12.5 | 40.0   | 47.5  | 40               | —    | 2.5    | 10.0  | 37.5   | 50.0 |
| 卸売業       | 20                | —     | 5.0    | 15.0 | 55.0   | 25.0  | 20               | —    | —      | 10.0  | 65.0   | 25.0 |
| 小売業       | 21                | —     | —      | 28.6 | 57.1   | 14.3  | 21               | —    | 4.8    | 33.3  | 38.1   | 23.8 |
| 不動産業      | 9                 | —     | —      | —    | 66.7   | 33.3  | 9                | —    | —      | 11.1  | 66.7   | 22.2 |
| 運輸・倉庫業    | 12                | —     | —      | 41.7 | 25.0   | 33.3  | 12               | —    | —      | 33.3  | 33.3   | 33.3 |
| ホテル・旅館業   | 10                | —     | —      | 10.0 | 40.0   | 50.0  | 10               | —    | —      | 20.0  | 40.0   | 40.0 |
| サービス業     | 11                | —     | —      | 18.2 | 45.5   | 36.4  | 11               | —    | 9.1    | 18.2  | 45.5   | 27.3 |

資料2 熊本県内企業の業界別景気及び景気見通し

(単位: %)

| 熊本県       | 2008年の所属業界の景気について |       |        |      |        |       | 2009年の所属業界の景気見通し |      |        |       |        |       |
|-----------|-------------------|-------|--------|------|--------|-------|------------------|------|--------|-------|--------|-------|
|           | N 値               | 急速に回復 | 緩やかに回復 | 横ばい  | 緩やかに悪化 | 急速に悪化 | N 値              | 良くなる | やや良くなる | 変わらない | やや悪くなる | 悪くなる  |
| 全産業       | 109               | —     | 0.9    | 13.8 | 46.8   | 38.5  | 110              | 0.9  | 4.5    | 17.3  | 37.3   | 40.0  |
| 製造業       | 43                | —     | —      | 16.3 | 34.9   | 48.8  | 43               | 2.3  | 7.0    | 16.3  | 34.9   | 39.5  |
| 食料品       | 8                 | —     | —      | 12.5 | 50.0   | 37.5  | 8                | —    | —      | —     | 62.5   | 37.5  |
| 化学・石油製品   | 6                 | —     | —      | 50.0 | 16.7   | 33.3  | 6                | 16.7 | —      | 50.0  | —      | 33.3  |
| 生コン       | 5                 | —     | —      | —    | 40.0   | 60.0  | 5                | —    | —      | —     | 40.0   | 60.0  |
| 金属製品      | 5                 | —     | —      | —    | 40.0   | 60.0  | 5                | —    | —      | 20.0  | 60.0   | 20.0  |
| 一般機械      | 12                | —     | —      | 8.3  | 33.3   | 58.3  | 12               | —    | 25.0   | 8.3   | 25.0   | 41.7  |
| 電子部品・電気機械 | 1                 | —     | —      | —    | —      | 100.0 | 1                | —    | —      | —     | —      | 100.0 |
| 輸送用機械     | 6                 | —     | —      | 33.3 | 33.3   | 33.3  | 6                | —    | —      | 33.3  | 33.3   | 33.3  |
| 非製造業      | 66                | —     | 1.5    | 12.1 | 54.5   | 31.8  | 67               | —    | 3.0    | 17.9  | 38.8   | 40.3  |
| 建設業       | 19                | —     | —      | 5.3  | 42.1   | 52.6  | 19               | —    | —      | 10.5  | 31.6   | 57.9  |
| 卸売業       | 8                 | —     | —      | 25.0 | 62.5   | 12.5  | 8                | —    | —      | 37.5  | 50.0   | 12.5  |
| 小売業       | 9                 | —     | —      | —    | 55.6   | 44.4  | 9                | —    | —      | 22.2  | 22.2   | 55.6  |
| 不動産業      | 9                 | —     | 11.1   | 22.2 | 44.4   | 22.2  | 9                | —    | 11.1   | 11.1  | 33.3   | 44.4  |
| 運輸・倉庫業    | 8                 | —     | —      | 12.5 | 75.0   | 12.5  | 9                | —    | —      | 33.3  | 55.6   | 11.1  |
| ホテル・旅館業   | 5                 | —     | —      | 20.0 | 40.0   | 40.0  | 5                | —    | —      | 20.0  | 20.0   | 60.0  |
| サービス業     | 8                 | —     | —      | 12.5 | 75.0   | 12.5  | 8                | —    | 12.5   | —     | 62.5   | 25.0  |

資料3 長崎県内企業の業界別景気及び景気見通し

(単位: %)

| 長崎県     | 2008年の所属業界の景気について |       |        |       |        |       | 2009年の所属業界の景気見通し |      |        |       |        |      |
|---------|-------------------|-------|--------|-------|--------|-------|------------------|------|--------|-------|--------|------|
|         | N 値               | 急速に回復 | 緩やかに回復 | 横ばい   | 緩やかに悪化 | 急速に悪化 | N 値              | 良くなる | やや良くなる | 変わらない | やや悪くなる | 悪くなる |
| 全産業     | 297               | —     | 1.7    | 27.6  | 46.5   | 24.2  | 295              | —    | 3.1    | 23.1  | 41.0   | 32.9 |
| 製造業     | 87                | —     | 4.6    | 36.8  | 36.8   | 21.8  | 87               | —    | 6.9    | 27.6  | 36.8   | 28.7 |
| 食料品     | 16                | —     | 6.3    | 43.8  | 31.3   | 18.8  | 16               | —    | 12.5   | 25.0  | 43.8   | 18.8 |
| 繊維製品    | 4                 | —     | —      | —     | 100.0  | —     | 4                | —    | —      | —     | 100.0  | —    |
| 窯業      | 4                 | —     | —      | —     | 25.0   | 75.0  | 4                | —    | —      | —     | 25.0   | 75.0 |
| 土石      | 15                | —     | —      | 40.0  | 33.3   | 26.7  | 15               | —    | 13.3   | 26.7  | 26.7   | 33.3 |
| 鉄鋼・非鉄   | 5                 | —     | —      | 60.0  | 40.0   | —     | 5                | —    | —      | 40.0  | 40.0   | 20.0 |
| 金属製品    | 11                | —     | —      | 54.5  | 36.4   | 9.1   | 11               | —    | —      | 27.3  | 54.5   | 18.2 |
| 一般機械    | 8                 | —     | —      | 25.0  | 50.0   | 25.0  | 8                | —    | —      | 12.5  | 25.0   | 62.5 |
| 電気機械    | 3                 | —     | —      | 66.7  | —      | 33.3  | 3                | —    | —      | 100.0 | —      | —    |
| 輸送用機械   | 11                | —     | 27.3   | 36.4  | 27.3   | 9.1   | 11               | —    | 9.1    | 45.5  | 27.3   | 18.2 |
| その他製造業  | 10                | —     | —      | 20.0  | 40.0   | 40.0  | 10               | —    | 10.0   | 20.0  | 30.0   | 40.0 |
| 非製造業    | 210               | —     | 0.5    | 23.8  | 50.5   | 25.2  | 208              | —    | 1.4    | 21.2  | 42.8   | 34.6 |
| 漁業      | 7                 | —     | —      | 57.1  | 28.6   | 14.3  | 7                | —    | —      | 42.9  | 14.3   | 42.9 |
| 建設業     | 40                | —     | —      | 12.5  | 52.5   | 35.0  | 39               | —    | 5.1    | 15.4  | 33.3   | 46.2 |
| 卸売業     | 50                | —     | 2.0    | 22.0  | 54.0   | 22.0  | 50               | —    | —      | 16.0  | 54.0   | 30.0 |
| 小売業     | 38                | —     | —      | 18.4  | 47.4   | 34.2  | 37               | —    | —      | 16.2  | 48.6   | 35.1 |
| 運輸・倉庫業  | 22                | —     | —      | 22.7  | 45.5   | 31.8  | 22               | —    | —      | 27.3  | 45.5   | 27.3 |
| 不動産業    | 9                 | —     | —      | 33.3  | 55.6   | 11.1  | 9                | —    | —      | 22.2  | 33.3   | 44.4 |
| ホテル・旅館業 | 15                | —     | —      | 26.7  | 60.0   | 13.3  | 15               | —    | 6.7    | 33.3  | 26.7   | 33.3 |
| サービス業   | 28                | —     | —      | 35.7  | 50.0   | 14.3  | 28               | —    | —      | 25.0  | 46.4   | 28.6 |
| その他     | 1                 | —     | —      | 100.0 | —      | —     | 1                | —    | —      | 100.0 | —      | —    |